

様式1

<p>研 究 名</p>	<p>受注設計生産に対応するマスターデータの構築に関する研究</p>
<p>民間機関等 (相手方)の名称</p>	<p>株式会社福富製作所</p>
<p>研 究 の 概 要</p>	<p>多数の仕様からなる受注設計生産を行う製造ビジネスを展開する場合は、多仕様製品を扱う生産管理のシステム化が求められる。しかしながら、個別性の高い多仕様製品を扱う生産管理のシステム化は難しく、在庫過多や生産リードタイムが長くなりやすい。本研究では、これらの諸問題を解決するために、品目群管理と用途使用条件による生産管理のシステム化を行い、実際の製品に応用できることを示した。</p> <p>品目群管理と用途・使用条件を用いた生産管理のシステム化として、受注実績となる用途・使用条件を利用する方法を示した結果、顧客が要望する類似の用途・使用条件を適切に抽出することができた。特に、データの抽出に深層学習を用いることにより、類似性の高いデータの抽出が可能となることがわかった。この結果を利用して類似仕様を流用することにより、受注から生産に至るリードタイムが軽減できることが認められた。</p>